
YUIが悪と闘ったら 怪しい集団編 1 3

pokemomtyan

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

YUIが悪と闘ったら 怪しい集団編13

【コード】

N1975U

【作者名】

pokemomtayan

【あらすじ】

北川と菅は岸谷と闘う事になる。

怪しい集団の影（前書き）

感想を書いてね。

怪しい集団の影

北川景子と菅直人は突然現れた敵の岸谷五郎とバトルをする雰囲気になった。

萩原聖人（関白殿下！本当に私土下座を致します！収録現場にお戻りください。もう撮影がごたついでいて大変な事になっているんですよ泣。お頼み申す！）萩原は頭を下げた。

岸谷五郎（何回もやかましいワイ！ワシはドラマの収録が嫌いなんじゃない！こつちの方が楽しいんじゃない）

萩原（もう・・・お願いします！私が監督に怒られるんですよ！もう、恐いんですよ！）

岸谷（じゃあ、お前がワシの代わりに怒られるよ怒！ワシはEの組織でも中堅の位にいるのじゃぞ怒。）

萩原（もう・・・そんな変な組織は辞任してくださいよ泣。皆がそれ望んでいますから泣。）両者は言い争いを激しく始めた。

北川景子（な・何か物凄く争いを始めたは・・・呆。）

菅直人（まるで、民主党内部の光景を見ているようだ・・・泣。俺様は仕事をする頭が痛くなるからさぼってYUI達やデイズニードで遊んでいたのに、何か気分が沈むぞ・・・変な奴出て来るし。こんなけ嫌がられても辞任しないなんて、まるで俺様とキャラが被っているではない菅。コイツも人に嫌がられたり意地悪したりするのが好きな菅？）

北川（貴方も立派に変な人だわ・・・呆。もう・・・民意は離れているのに辞任しない貴方も比べて考えて見ると同じね。）北川は冷めた目で菅を見た。その時、石景山遊園地のマスコットがウキウキしながら、菅に話しかけた。

偽ミッキー（空き・・・菅さん！次は僕達のキャラクターグッズを買ってよハハ。）

菅（おゝミッキー！次は何なんだ！俺様、献金は沢山持っているか

ら何でも買つてあげるぞ)

偽ドラえもん (ふふふ苦笑い。今度は僕達のフィギュアだ叫！)

菅 (何だつて！ミツキー達のフィギュアがかえるの菅！一体、幾らするの菅？俺様の深夜の楽しみは日頃のうさ晴らしに、フィギュアで遊ぶこと何だ叫！ワンピースとコラボでは非とも混ぜて遊びたいから買いたいぞ！尊敬する中国様のキャラのグッズを買えるなんて俺様は幸せだ)

北川 (良い年こいて人形遊びをするな怒！)

偽ミツキー (空き・菅さん。残念ながら、僕達のフィギュアは人気があつて今は在庫も少なく購入が厳しくなつていて価格も中国バブルの影響で価格も高くなつてているんだ。)

菅 (そうなの菅・ミツキー泣くなよ。お前は悪く無いよ。)

偽ドラえもん (ふふふ苦笑。長芋君。そんな君に朗報だ・オイ！偽・あつ間違えた！小人達！ボードを持ってきて説明しろアルネ) 歌を歌いながらリズムを取り、小人がやってきた。

北川 (うわあ・デイズ二ーの七人の小人のパクリキャラ達だ・呆。) 北川の目は死んでいた。

菅 (うしし。俺様テンションマックスだ笑。)

偽小人 (はいほ〜はいほ〜朗らかに〜楽しく歌えばはいほ〜はいほ〜はいほ〜 は〜い！其れじゃあ！菅さん！説明するね。普通に購入してしまうと僕らのフィギュアは、な・ナ・ナ・何と！総額で58000円もかかつてしまつんだ叫！) 小人はボードのシールをめぐり説明した。

菅 (かかかか〜ん叫！ニンテンドー3DSよりも高いではない菅！それじゃあ、苦肉の策で俺様の献金で涙を飲んで購入するしかないな泣。)

北川 (いや！其処は買わないのが普通だろ叫！) 北川は突っ込みを入れた。

偽ドラえもん (ふふふ苦笑。でもね良い方法があるんだ) 菅 (何だつて！)

偽ミッキー（ハハ。簡単だよ。1年間の契約でレンタルとして、借りる契約をすれば良いんだ。それだったら1か月の月々のレンタル料が・・オイ！小人早くボードのシールをめくれ怒！）

偽小人（は・はい！）小人はシールをめくった。

偽ミッキー（何と僕らのフィギュア全部合わせての1か月のレンタル料金が総額、5960円ぽつきりでレンタル出来るんだハハ！）

北川（いや！1年間で換算すると高すぎるだろ叫！）

菅（俺様にとつては安いぞ。でも・・1年後は返さないといけないの菅・・ちよつと辛いぞ。）

偽ドラえもん（ふふふ苦笑。其れが違う・・菅さんが我々、石景山遊園地のこのグッズを宣伝をして顧客層を集めれば、この図のように1年でも2年でも3年でも契約継続が可能なんだ叫！）ドラえもんは手でボードを3回叩きながら叫んで説明した。

菅（かかかか〜ん叫！何てお得なんだ！人に進めて顧客層を広げるだけで、これ程にまでお得なの菅！）

偽小人（更にお客様！会員を増やすごとに、1年間のレンタル料金が最大・・3980円にまで下げることが出来るんです！月々のノルマを達成すればこの用になります叫！）

北川（いや！1年間であつて・・しかも最大でその2千円しか下がらぬのは可笑しいだろ怒！）

菅（何てお得なんだ叫！よし！俺様、契約するぞ。尊敬する中国様のマスコットが言うんだ可笑しいはずが無いぞ！中国は良い国だ〜！か〜んかんかん）

偽ドラえもん（ふふふ苦笑。菅さん・・それだけでは無いよ。おまけも付くんだ。）

菅（何だつて！これ以上お得なおまけがつくの菅？）

偽ミッキー（ハハ。我が国の盗品市場で日本、韓国からのキャラクタージェッツやタレントグッズが流れて来るんだけど。その一部である・・ワンピースのフィギュア！ナミ、ロビン、ハンコック、たしぎ、ボニー、カリファの水着姿フィギュアもセットにします。）そ

れはどう考えても中国で大量生産された雑な偽フィギュアの固まりだった。

北川（いや！日本産じゃないだろ怒！）

菅（何だって！其れはお得だし欲しいぞ叫！）

偽ミツキー（ハハ。そこなくっちゃ）

偽ドラえもん（ふふふ苦笑。更に、このフィギュアは何と着せ替えもすることが出来て、全裸にする事が出来るし、細部まで・・・また、乳の弾力具合も再現しているからお得だね）

菅（うわあ。夜になったら、揉みまくれるでは無い菅！うっしっし。）

北川（エロいし変態か怒！）

偽小人（更にこのフィギュアをセットしても・・・8980円の安さだから驚きだ叫！）

北川（私はその高さに驚きだ叫！）北川は怒りながら突っ込んだ。

菅（ヨシ！俺様は契約するぞ 消費税も強行で10%まで上げるし、国民から騙して巻き上げて俺様のポケットマネーも増えるし安すぎるくらいだぞ）

偽ミツキー（ヨシ！契約だねハハ）

北川（さつきから・・・考えていたら・・・此れは立派な詐欺だ！叫！）北川は怒り狂って突っ込んだ。すると、揉めていた岸谷と萩原が話し始めた。

岸谷（何とかおさまったワイ。この回が終わったらワシは収録現場に戻るからそれで良いな。）

萩原（関白殿下。其れで宜しゅうございます。）

岸谷（じゃあ、まず手始めに菅だけを消すとするか。）

北川（戦闘ね！そうわさせないわ！）北川は刀を抜いて構えた。

菅（ミツキー・・・待っている！俺様がコイツを倒してから契約の話をしような！）菅は背広のポケットからパチンコを取り出した。

北川（喰らえ！大根役者斬り！）北川は大根を斬るときみたいに力強く岸谷を斬ろうとしたが岸谷は避けて突然消えた。

北川（あれ？消えた！何でなの？）

菅（まさか・・・変な模様の実の能力者なの菅？）

岸谷（ふふふ。ワシが何処にいるかお主らの目では見えまい笑。ワシは変な模様の実を小学2年生の時にお使いで八百屋にピーマンを買いに行ったときに八百屋の叔父さんにおまけで変な模様の実をもらって夕食のデザートに食べてしまい、体がスケル能力を手に入れたのじゃ。おかげでワシは小学6年生の夏・・・女の子を見て並々ならぬ興奮を得た時期にこの能力を発動させて、中学、高校、大学、今も女子更衣室に入って見ておるし・・・ワシにふれた物も透明にする事が出来るから、キャノンのデジカメ持って行って更衣室で盗撮をしておるわい　八百屋の叔父さんには今でもお歳暮を贈っておるワイふふふ。）

北川（エロいし、厄介だわ。）

菅（羨ましいが俺様はあのへたれ侍を倒すぞ！喰らえ・・・）菅はパチンコを構えた。

萩原（うわわ！私もどうすれば良いんだ？刀を構えたらよいのか？）

菅（そんなときは良いの菅だ！喰らえ必殺！消費税10%増税ビー

玉星！）菅はビー玉を発射した。

北川（普通にビー玉星で良いだろう怒！）

萩原（うわ！唇に当たった・・・血が出て痛いよ泣。）萩原は倒れこんだ。

北川（お前も避けるや怒！）

菅（喰らえ！へたれ侍！うらうら！2020年までには全家庭に太陽光発電パネルを置いてやると言ったが、サルコジに笑われたシート！）菅は萩原を陰湿に何回も蹴りまくった。

萩原（痛い・・・止めてくれ泣。）

菅（かゝんかんかんかん社会ではいじめは正当化されるし！これにて一件落着だ！）その時、岸谷が菅の目の前に現れた。

岸谷（長芋・・・邪魔じゃ。）岸谷は右手を上げて甲を開いて菅に向けた。

菅（何なんだ？）

岸谷（喰らえ・・・江・姫たちの戦国・・・霸気砲！）岸谷は空気の霸気を作り、菅に向け放ち菅はそれを腹に喰らい、口から血を出して8メートル吹き飛ばされた。

北川（何なの今の！）

岸谷（お前にも喰らわせ・・・軽く眠ってもらうぞ）（北川も霸気砲を喰らった。）

岸谷（ふふふ 眠ったな・・・愛しいワシの花嫁・・・三成！直ぐに結婚式を挙げるぞ！ついて来い！）

萩原（ぐすん泣。何で私だけがこんな目に合うんだ・・・）

岸谷（ワシの結婚式じゃ！結婚じゃあ！結婚じゃあ！）岸谷は北川を持ち上げて何処かに行った。

偽ミツキー（多分、北川を置いて、温家宝様の所に行ったな・・・菅はどうする？）煙草を吸った。

偽ドラえもん（持っていくか・・・契約はその後で良いだろう。）菅は持ち上げられて運ばれた。その頃YUI達も城の玄関に入った。

YUI（うわあ。誰もいないよ絶対に敵が出て来るよ泣。）

神崎昂（もう、99%居てますよ。嫌だな・・・）

？（ふふふ貴様等・・・待っていたぞ。）

続

怪しい集団の影（後書き）

感想を書いてね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1975u/>

YUIが悪と闘ったら 怪しい集団編 13

2011年10月9日02時58分発行